

第13回庄内緩和医療研究会 開催の御案内

●日時 平成30年9月8日（土）

15:00～17:40

●会場 日本海総合病院 講堂



開会の辞：日本海総合病院 菅原 浩 先生

●パネルディスカッション：終末期の **身の置きどころのなさ** を考える

- アンケート結果報告：「終末期の、身の置き所のなさ」
菅原浩 氏（日本海総合病院・医師）
- 「身の置き所のなさを考える－実際の事例から－」
佐藤恭子 氏（鶴岡協立病院・看護師）
- 「終末期せん妄による身の置き所のなさが続き、鎮静に至った一事例」
上林沙希子 氏（荘内病院・看護師）
- 「終末期の“こえ～” 訴えにミダゾラム微量持続投与が有効だった一例」
柏館俊明 氏（日本海総合病院・医師）
- 「このまま家で・・・～表現のできない辛さに苦しむAさんの支援を通し考える～」
野沢恵 氏（酒田市 訪問看護ステーションスワン・看護師）
- 「在宅で『身のおきどころのなさ』にどう対処するか」
岡田恒弘 氏（酒田市 岡田内科循環器科クリニック・医師）

コメンテータ：鈴木聡 氏（荘内病院・医師）

高橋美香子 氏（鶴岡協立病院・医師）

司会：菅原浩 氏（日本海総合病院・医師）

閉会の辞： 鶴岡市立荘内病院 鈴木 聡 先生

連絡先 〒998-8501 山形県酒田市あきほ町30番地
日本海総合病院 医事課 佐藤 悦子
TEL：0234-26-2001（内線1859） FAX：0234-26-5114
Email：e-soma@nihonkai-hos.jp

共催： 庄内緩和医療研究会 日本海総合病院